

開かれた学校づくりを目指す学校評価システム

札幌市立上野幌西小学校

I はじめに

学校改善に結びついた学校評価

1 本校における学校評価のねらい

学校目標の達成を目指す時、学校経営の方針と重点目標に沿って、教育活動の成果や課題を明らかにしていく必要がある。

そこで、開校 20 周年を迎える今年度は、重点目標を『地域に開かれた学校づくりを通して、確かな学力と豊かな人間性を培う』と設定し、児童の学校生活に寄せる期待、保護者の教育活動に向ける関心と参画意識、学校関係者による客観的評価を的確に分析し、重点目標の達成度を評価していきたいと考える。

特に今年度から「自己評価書」の設置者への報告を義務付けられたことから、学校関係者評価を適時に行い、真に開かれた学校づくりを目指している。

2 昨年度の学校評価をもとにした改善点

本校では、昨年度の学校評価をもとに、以下を重点目標として設定した。

- ① 重点目標の明確化を図る
 - ・学校教育活動全般の見直しをする一方で、重点目標に沿った成果と課題を明確化させる。
- ② 地域人材の積極的活用と、地域交流の活性化を図る。
 - ・重点目標の達成度を明らかにするために、より評価の観点を明らかにし「地域との交流」を具体化させる。
- ③ 担任が地域をより理解する。
 - ・家庭訪問を復活させることにより、学校が保護者にとって身近な存在であることを伝えると共に、地域の課題把握に努める。
- ④ 中間評価、学校関係者評価に向けたシステムを構築する。
 - ・P D C A の評価サイクルをしっかりと位置付けるために、「教師」「保護者」「学校関係者」による中間評価を確立させる。また、学校関係者評価も適切に実施するため、評議員を中心とする学校関係者に「外部との交流が盛んに行われている授業の公開」を積極的に実施する。
- ⑤ 読書習慣の定着化を図る
 - ・朝の 10 分間を有効に活用することと、「保護者ボランティア」や「教師」による休み時間の「読み聞かせ」で読書習慣の定着を図る。このことが確かな学力創造に向けての礎となる。



II 本校の学校評価システム

学校評価システム

1 自己評価と評価委員会

本校では、より確かな自己評価を推進するため、教職員の自己評価に加え、児童・保護者によるアンケートや学力調査の結果等も分析に加味しながら評価を実施している。特に本年度は、校務分掌各部ごとにふり返る旧来の「年度末反省」から脱却して、重点から学校を評価する意識へと、教職員の意識改革を目指している。

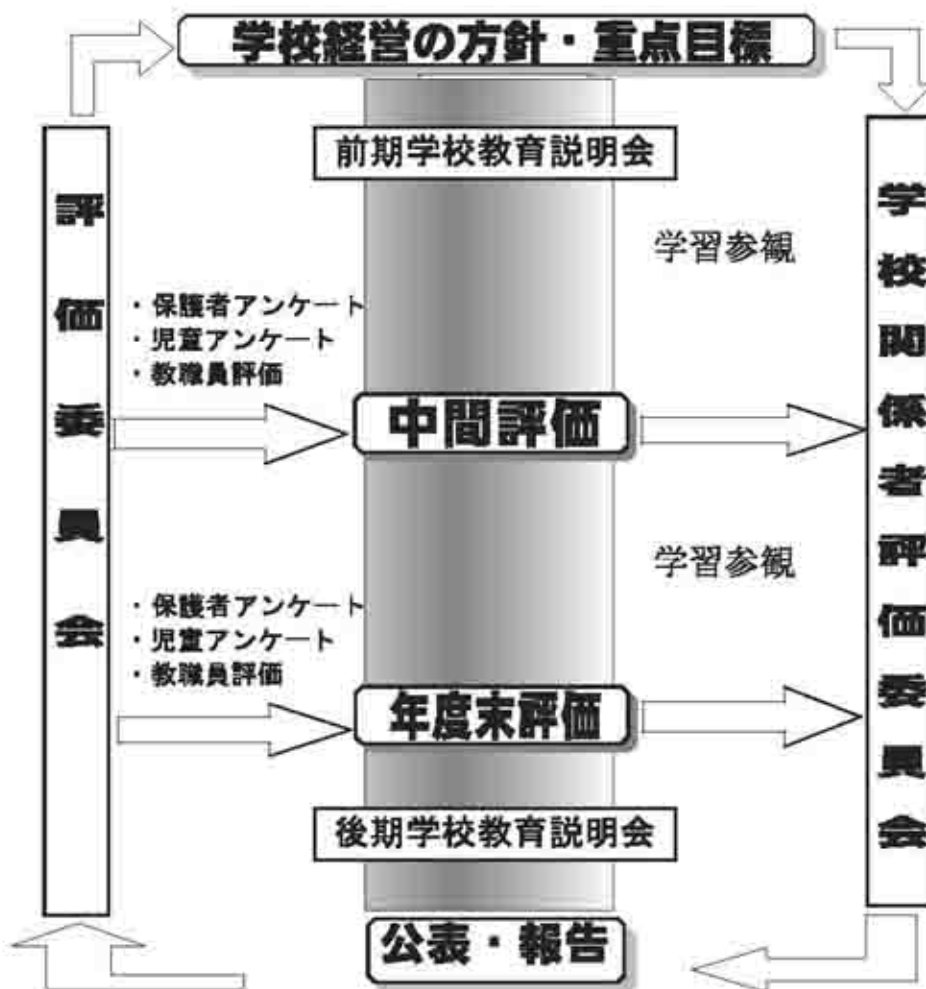
評価委員会の構成に当たっては、校長、教頭、部長、各学年代表で組織し、校務分掌に位置づけて教育課程の推進を図っている。

2 学校関係者評価委員会

昨年度までは、年度末の自己評価のみ評価をいただいていたが、今年度は学校関係者評価の充実に向け、中間評価にもかわりを持っていただく。このことにより、今年度の重点目標実現に向けた「PLAN（計画）」を確実に伝え、PDCAの評価サイクルが、より確かなものとして機能すると考える。中間評価で課題として指摘いただいた点に関しては、後期の教育活動に生かす取組とした。中間評価・年度末評価はいずれも授業参観後に交流会を持ち、意見や評価を伺っている。

このようにまとめていった「学校関係者評価」を設置者に報告する。

3 学校評価システムのイメージ



Ⅲ 学校評価の年間の流れ

	自己評価				学校関係者評価
	学校（教職員）	児童生徒	保護者	地域	学校関係者評価委員会
4	<ul style="list-style-type: none"> ■学校経営方針の周知・確認（重点目標の明確化） □学習参観懇談（PTA 総会） □家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力学習状況調査 ・学力検査（2,4,6年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 総会 ・家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚別南地区青少年育成会 ・厚別区事業参加（3年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 総会
5	<ul style="list-style-type: none"> □進級おめでとう集会（育てたい力の評価） ■自己評価委員会① <ul style="list-style-type: none"> ・評価項目検討、重点確認 ■学校教育説明会Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ・集会の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（児童集会） ・参観懇談 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（児童集会） ・歩道美化事業参加（5年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（児童集会） ・学校説明会見学
6	<ul style="list-style-type: none"> □運動会（育てたい力の評価） □重点目標への具体的実施計画 □通知表検討（評価規準・基準の検討） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（運動会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールゾーン実行委員会 ・中学校区青少年健全育成推進委員会総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（運動会） ■学校関係者評価 <ul style="list-style-type: none"> ・評価項目の説明
7	<ul style="list-style-type: none"> ■自己評価委員会② <ul style="list-style-type: none"> ・中間評価の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期末反省 		<ul style="list-style-type: none"> ・防犯訓練 	
8				<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ■自己評価委員会③ <ul style="list-style-type: none"> ・評価集計、結果分析 □開校20周年記念式典・集会 □通知表発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート ・行事の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート ・ボランティア活動 ・行事参観（式典等） ・通知表返却 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（式典等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（式典等）
10	<ul style="list-style-type: none"> □日曜参観 ■自己評価委員会④ <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価書（中間）作成 □中間評価の公表 		<ul style="list-style-type: none"> ・日曜参観 ・PTA まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚別南地区スポーツ大会 ・PTA まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ■学校関係者評価 <ul style="list-style-type: none"> ・日曜参観 ・中間評価の説明 ・改善策の評価
11	<ul style="list-style-type: none"> □学習発表会（育てたい力の評価） □全国学力学習調査の分析 ■自己評価委員会⑤ <ul style="list-style-type: none"> ・年度末学校評価の計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（学習発表会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（学習発表会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（学習発表会）
12	<ul style="list-style-type: none"> □年度末学校評価の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート ・学期末反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート 		
1	<ul style="list-style-type: none"> ■自己評価委員会⑥ <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート分析 ・学校評価の資料作成 			<ul style="list-style-type: none"> ・厚別南地区雪合戦大会 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ■学校評価全体会 <ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題の分析 ・具体的な改善策の検討 			<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区3校連絡会 	
3	<ul style="list-style-type: none"> □ありがとう集会 □卒業証書授与式 ■自己評価委員会⑦ <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価書作成、公表 ■学校教育説明会Ⅱ □通知表発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の反省 ・行事の反省 ・学期末反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（児童集会） ・行事参観（卒業式） ・参観懇談 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（卒業式） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参観（児童集会） ■学校関係者評価 <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価書検討 ・学校関係者評価書作成

IV 学校評価の方法

評価項目の重点化を図る

1 自己評価

(1) 項目の設定

教務主任（評価委員会委員長）が中心となって、校長の「学校経営の重点目標」に沿った評価項目と指標を決定していく。教職員評価では、重点に沿った項目と合わせて、昨年度の校務分掌と学年学級経営に関わる項目についても絞り込んで設定する。

(2) 児童・保護者アンケートの実施

両者ともに年2回実施する。今年度からは「学校経営の重点目標」に関する設問を中心に行うが、生の声を拾い漏らすことのないように、配慮したアンケートとする。特に保護者アンケートは、実践事例を補足として加える事により、その評価を確かなものとする。アンケートの作成に当たっては、集計作業の効率化も意図しながら形式を決定する。

(3) 結果の集計と分析・自己評価書の作成

アンケート内容は4段階で評価し、結果は数値化・グラフ化したものと文章の2つで作成するが、項目の適切さを判定するため、5番目に「よくわからない」の評価欄を設置する。自己評価書は、3段階（A：十分に達成 B：おおむね達成 C：課題あり）で評価し、改善具体案を記載して作成する。

(4) 改善の検討

中間評価の実施後、評価委員会で後期に向けての改善指針を検討する。その後、学校関係者評価委員会での見解を加えて職員会議で具体策を検討する。年度末評価後は、次年度に向けた改善策を当該分掌において検討し、方向性を明確にすると共に、次年度目標作成の資料とする。最終的には学校関係者評価委員会での見解を受け、職員会議で次年度の年間指導計画案を決定する。

2 学校関係者評価

(1) 学校関係者評価委員の構成と役割

学校関係者評価委員会は、学校評議員（3名）によって構成する。評価委員からは年数回の行事・学習参観を通して、年度の中間と年度末に、自己評価の内容・方法・改善策の適切さについてご意見をいただく。



V 評価結果の公表

公表方法の多様化

1 公表の方法

本校では、評価結果の公表を以下の方法で行っている。

- ・学校便り …………… 改善の概要を伝え、保護者の理解を得る場
- ・学校教育説明会（年2回） …… 説明会后、学級担任と直接意見を交える場

2 公表の効果

公表の効果については、3月末に公表し、その効果について検討していく予定である。

VI 成果と課題

《成果》

- ・具体的な活動例を記載することにより、アンケートの資料的な価値が高まった。
- ・次年度に向けた、中間評価・学校関係者評価のシステムが構築された。

《課題》

- ・自己評価書の項目検討と、活動を参観いただく場の工夫が課題である。

【学校評価資料1 中間学校評価様式】

(様式1)
平成20年度 中間学校評価
平成20年度 月 日
上野横西小学校

1. 実施目的
地域に開かれた学校づくりを推進し、誰もが学びと夢が広がる学校にする。

2. 本年度の経営方針
●学校の中心の推進
児童人材を育成し、国際的視野を工夫する中で、従来の学習に対する興味・関心を高める学校の向上を図る。
●教員個人開発の推進
地域や保護者と連携し、地域に開かれた学校づくりの推進、保護者との信頼関係を構築し、児童の豊かな人間性を育成する。

3. 自己評価と、自己評価に対する学校関係者の評価

評価項目	自己評価	関係者評価	評価者
1. 教育目標の達成状況			
2. 児童の学習状況			
3. 教員の専門性			
4. 地域との連携			
5. 学校運営の透明性			
6. 学校関係者の満足度			

【学校評価資料2 保護者へのお知らせ】

平成20年度(2008年) 月 日
札幌市立上野横西小学校
校長 成瀬 洋

第2回アンケートのお願い

本校では、子どもたちの姿から子どもの育ちを見取り、目標実現のあり方の改善に結びつくように、毎年、学校の教育活動の状況について自ら点検・評価を行い、見直し、改善を図ってきております。また、保護者の方のどのポイントがあったのか、かかわりのあり方が適切であったかなどを見直すことによって子どもたちに最高の教育活動を提供していきたいとも考えております。

また、今年から2回に分けてアンケートを実施することで、見取りおよびそのものにしていただくと考えております。

第1回は目標達成や定例の観察等で、保護者が実際に見る子どもたちの姿をどのように見取っているのか、本年度の重点目標である「地域に開かれた学校づくりを通して、豊かな学力と豊かな人間性を育てよう」という観点からアンケートにご意見を伺いたくしました。第2回は次年度に向けた改善の資料づくりとしたアンケートを実施いたします。アンケート実施の経緯は、学校および学校関係者の方等でご案内いたします。共に、次年度の教育活動計画に反映させていきたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。つきましては最新のアンケートにご記入いただき、ご返送に際してはよろしくお願い申し上げます。

＜本校で地域や地域の人材を生かした学習活動の例(子ども含む)＞

【「E」の力(キャリア・スキル)の力による学習】

長崎県 ヘルスクアーター	道庁生涯学習課
手紙 CAP(キャップ)	道庁特別支援課
防犯教育 防犯教育員	道庁キャリアセンター
マラソン大会 カップ	道庁キャリアセンター
新幹線交際授業(のぼり)	

【学校の外へ出かけた学習】

まちたんぼん	山崎球場	道の駅
道庁生涯学習課	札幌定通南見学	道庁生涯学習課
のびのび工場見学	1st-1st11見学	道庁生涯学習課
トヨタ自動車小牧工場見学	サクのふるさと館見学	
道庁生涯学習課	市役所見学	道庁生涯学習課
道庁生涯学習課	道庁生涯学習課	道庁生涯学習課
道庁生涯学習課	道庁生涯学習課	道庁生涯学習課

【学校評価資料3 教職員年度末評価様式】

平成20年度 上野横西小学校
平成 年 月 日() 提出届守く評価の理由と改善方法も記載してください
(評価は1から5まで、A: 4が最も高く、B: 3が最も高く、C: 2が最も高く、D: 1が最も高く)

平成20年度 上野横西小学校
平成 年 月 日() 提出届守く評価の理由と改善方法も記載してください
(評価は1から5まで、A: 4が最も高く、B: 3が最も高く、C: 2が最も高く、D: 1が最も高く)

平成20年度 上野横西小学校 教職員評価
平成 年 月 日() 提出届守く評価の理由と改善方法も記載してください
(評価は1から5まで、A: 4が最も高く、B: 3が最も高く、C: 2が最も高く、D: 1が最も高く)

項目	評価	理由	改善方法
1. 教育目標の達成状況			
2. 児童の学習状況			
3. 教員の専門性			
4. 地域との連携			
5. 学校運営の透明性			
6. 学校関係者の満足度			

【学校評価資料4 児童アンケート様式】

【アンケート】(3~6年)

ふだんの、みなさんのことについて教えてもらうためのアンケートです。一番近いと思うところに○をつけてください。名前を書く必要はありません。

	内 容	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1	自分から進んで学習をしている。				
2	学校での学習がよくわかる。				
3	自分の考えをはっきり言うことができる。				
4	学校の行事に楽しく参加している。				
5	命あるものを大切にしている。				
6	家族や友達に優しく接している。				
7	何事にも最後までねばり強く取り組もうとしている。				
8	元気よくあいさつをしている。				
9	友達と協力できる。				
10	自分から進んで仕事をしている。				

学校について意見や感想があったら書いてください。

【学校評価資料5 年度末保護者アンケート様式】

平成20年度

◆重点目標の達成をめざす学校の取り組みについて、どのように感じられているのか、お答えください。

【A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：よくわからない】

※それぞれの質問に対して、一番近いと思われるものを一つ選んで○印を付けてください。

番号	【地域に開かれた学校】	評 価
1	今年度に設定された重点目標は、学校の様子や児童の実態から見て適切である。	A B C D E
2	学習体験を通して、学校が目標に向かって取り組む様子を知ることができた。	A B C D E
3	年間学習計画は、重点目標の実現に向けてバランスよく構成されている。	A B C D E
4	「プロジェクト」や「探究」などの学習は、子どもたちの意欲や関心を高める学習となっている。	A B C D E
5	平成20年度記念行事を通して、子どもたちは地域の様子について学習意欲を高めることができた。	A B C D E
6	学校の外へ出かけた学習を通して、子どもたちは地域に対する知識を深めることができた。	A B C D E
7	IT、少人数指導など学習活動を工夫することによって、考える力の向上が図られている。	A B C D E
8	学校の外へ出かけた学習を通して、子どもたちは自分のよさに気づき、そのよさを伸ばそうとしている。	A B C D E
9	学校の外へ出かけた学習を通して、子どもたちは校外で活動する時の心がけを学ぶことができた。	A B C D E
10	学校の外へ出かけた学習を通して、子どもたちは新たな発見に感動する心や他の人に対する感謝の心が育まれた。	A B C D E
11	学校の外へ出かけた学習を通して、子どもたちはあいさつをするよさや大切さを学ぶことができた。	A B C D E
12	家庭訪問や教育相談、学習体験や運動など家庭との情報交流を活発に行うことによって、児童の生活面も豊かされている。	A B C D E

番号	【安心・安全への取り組み】	評 価
13	安全に関わる行事を通して、子どもたちの危機を回避する意識が高まっている。(総合防災訓練など)	A B C D E
14	校地内は危険箇所などへの配慮が十分なされている。	A B C D E

番号	【上西小独自の取り組み】	評 価
15	「和」子活動を通して、協力し合って活動できる子をめざして取り組んでいる。(70の広場など)	A B C D E
16	畑の活用を通して、食に対する関心を高める活動に取り組んでいる。(畑は3年生からの活動)	A B C D E

番号	【改善への取り組み】	評 価
17	学校は、保護者や地域の方々の意見に耳を傾け、改善活動に取り組んでいる。	A B C D E
18	学校が発行する各種だよりやホームページの内容は、教育活動をわかりやすく伝えている。	A B C D E
19	日課の取り組みについて、その成果や課題を学年会などで積極的にしている。	A B C D E

○その他、ご意見や気づきのことをご記入ください。お名前もご記入ください。

記入した調査用紙は、月 日()までに へお戻しします。